

木のすまい新聞

木の家

ひょうご木のすまい協議会

Vol. 70

January
February
2018

「シリーズあれから1年」

週末には山登りに出かけることも多いというアウトドア派のKさんご家族。マイホームの建設を現敷地に決めた理由も都会の中にありながら、神社の木々が望める立地条件からでした。そんなご夫婦が家づくりのパートナーに選んだのが自然素材にこだわる当社。ビニールクロスや合板フローリングなどでなく、本物の自然素材でつくられた家をオーダーされました。

山小屋をイメージした空間は1階の床には無垢板の唐松、2階には杉板を、壁と天井には調湿効果がある漆喰塗りを採用。住まいに趣を添える建具は神戸北区の築100年以上の古民家で使われていたものを再利用しました。また、お客様お気に入りの切妻屋根は南面の軒を短くすることで、たつぷりの採光を確保。外窓のほか、



木のすまい仕様の家 都会の中で自然とともに暮らす

リビングと廊下を隔てる壁の上部にも開口を設けることで、室内まで風を取り入れる設計となっています。そのほか十和田石とヒバで仕上げた浴室は坪庭に通じており、風呂上りに夕涼みを楽しむこともできるように工夫しました。リビングに続くウッドデッキからは大空が広がり、ウオーターガーデンを眺める時間は癒しのひとときです。

自然をデザインした家は心と体に安らぎと豊かさをもたらしてくれま す。この家で山野草や動物を育てながら穏やかに過ごしていきたいとKさんは語ってくれました。



「設計・施工」
ひょうご木のすまい協議会 正会員
株式会社 アルファ工房

森林環境税が導入されます

今年度の税制改革で森林環境税が創設されることが決まり2024年度から住民税に千円が上乗せされることとなりました。この森林環境税は県によっては既に導入(兵庫県は「県民緑税」として2006年から導入)されているのですが、2024年からは県に係わらず一人当たり年千円を徴収すると言われています。

森林環境税は地球温暖化防止であったり、間伐や再造林などの森林整備を目的とした安定的な財源確保の為とされており、納められた税金は原則、市町村や都道府県に配られ、各自自治体が森林整備をはじめ間伐や林業に携わる人の人材育成や公共建築物への木材利用促進などに使用する予定と言われています。

わが国は言わずと知れた森林大国で、国土の3分の2が森林で占められています。そして、その4割が杉や檜を植林した人工林です。自然林ならば森は自然に再生していきますが、人工林の場合には、植林をして伐採するまでの間に間伐や枝打ちをしたり、下草刈りをしたりするなど、常に手を入れなければならないといけません。その費用も持続的に必要となりますが、もつと使う側(住宅を建築するお施主様等)にメリットがあれば、より利用促進にもなり、有効的な税金活用につながるかと考えます。

ひょうご木のすまい協議会

会長 三渡 圭介

— ひょうご木のすまい協議会からのお知らせ —

WEB住宅展示場開設

ひょうご木のすまい協議会のホームページに、WEB住宅展示場を開設しました。ひょうご木のすまい協議会に加盟している各社のモデルハウスを、いろんな角度から見学できます。ぜひ、ご覧ください。 URL <http://hyogo-kinosumai.com/pano/>

ひょうご木のすまい協議会
WEB
住宅展示場
HOUSE EXHIBITION PLACE

ひょうご木のすまい協議会の家を
360°ビューで見学しよう!

— 兵庫県庁林務課からのお知らせ —

兵庫県の木造住宅ローンのご案内

【融資制度の概要】

融資利率0.8%固定(平成31年3月31日融資実行分迄)

●新築・増改築

融資限度額:2,300万円※1(返済期間25年以内※2)

※1)その他条件により、融資限度額は最大3,200万円までアップします。

※2)県産木材を60%以上使用し、長期優良住宅の場合は返済期間は35年以内に延長可能です。なお、26年目以降の利率は1.8%になります。

●リフォーム

融資限度額:500万円(返済期間10年以内)

詳しくは下記のホームページをご覧ください。

URL https://web.pref.hyogo.lg.jp/nk14/af13_000000017.html

兵庫県 木造住宅ローン 検索